現代女性に就いて

宮本百合子

ての、 あって、その困難性を自覚している婦人にはそれとし うかその苦痛にまけたことを一つの自嘲的なポーズと に方法がつかないような特殊の苦痛がありますが、ど 女としての困難解決の方向を知っているひとでも目前 いる沢山の困難がありました。この頃の社会の事情は もとから女の生活には様々の困難な社会的事情が 又自覚しない部分には自覚しないことから来て

せず日々の努力をのぞみます。

(一九三七年二月)

底本:「宮本百合子全集 9 8 1 (昭和56)年3月20日初版発行 第十七巻」新日本出版社

初出:「ペン」 入力:柴田卓治 937 (昭和12) 年2月号

(昭和61)

年3月20日第4刷発行

校正:磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル: このファイルは、インターネットの図書館、

(http://www.aozora.gr.jp/) で作られました。入力、

青空文庫

す。 校正、 制作にあたったのは、ボランティアの皆さんで